

作品展

2つの会場で
開催

觀覽無料



©1968-2014 Kako Research Institute Ltd.

藤沢市民
ギャラリー



休館日: 7/14 (月)、7/22 (火)、7/28 (月)、8/4 (月)、8/12 (火)、8/18 (月)

休館日：8月19日（火）

協力 株式会社信成社、株式会社講談社、株式会社小峰書店、株式会社童心社、一般社団法人農山漁村文化協会、株式会社白泉社、株式会社福寿館書店、株式会社復讐ドットコム、株式会社文藝春秋、ODAKYU 湘南 GATE、一般財団法人藤沢市開発経営公社、公益財団法人藤沢市みらい創造財団

株式会社文藝春秋、ODAKYU 湘南 GATE、一般財団法人藤沢市開発経営公社、公益財団法人藤沢市みらい創造財団

かこさとし 作品展



～これまでの100年、そして未来へ～

大正から昭和への過渡期に生まれた絵本作家・かこさとし（1926-2018）。自らの戦争体験から、子どもたちが自分で考えて行動できるよう手助けをしたいとの思いを原動力に、数々の著作を生み出しました。だるまちゃんやからすの一家などのかわいい主人公たちが活躍するおはなしから、科学、歴史、芸術、社会などジャンルの広さはほぼ無限大、そのいずれもが出版年から時を経てなお読み手の心を惹きつけ続けています。

2025年は、かこさん100歳（数え）の節目の年。さらに今年は昭和100年、戦後80年、藤沢市制85周年。かこさんが私たちに遺してくれた作品をとおして、過去から現在そして未来へと思いをめぐらせてみませんか。本展はより多くの作品に触れていただけるよう、辻堂と藤沢の2会場で開催。辻堂では「わたしたちのまち」、藤沢では「未来に伝えたいこと」とそれぞれ異なるテーマで、かこ作品の魅力にせまります。

藤沢市アートスペース



『だるまちゃんとかみなりちゃん』P20-21福音館書店、1968年



『わたしのまちです みんなのまちです』復刊ドットコム、1987年

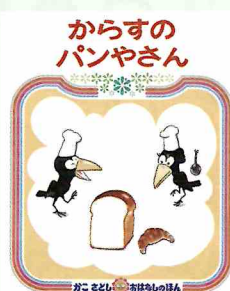


『くらげのパボちゃん』講談社、2025年



『秋』講談社、2021年

藤沢市民ギャラリー



『からすのパンやさん』偕成社、1973年



『だるまちゃんとてんぐちゃん』福音館書店、1967年



『かこさとし こどもの行事 しぜんと生活 6月のまき』小峰書店、2012年

藤沢市アートスペース Fujisawa City Art Space



藤沢市辻堂神台2-2-2 ココテラス湘南6階
TEL 0466-30-1816

Access

（会場に専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください）

【電車】JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分

【バス】神奈川中央交通「神台公園前」下車すぐ



藤沢市民ギャラリー



藤沢市藤沢21-1
ODAKYU 湘南 GATE6階
TEL 0466-26-5133

Access

（会場に専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください）

【電車】JR「藤沢」駅南口から徒歩1分



イベントも盛りだくさん！

鈴木万里さん（かこさん長女）による講演会、図書館職員によるおはなし会やワークショップも多数開催します！

詳しくはホームページまで。



かこさとし

1926年3月31日、福井県今立郡国高村（現越前市）に生まれる。東京大学工学部応用化学科卒業。工学博士、技術士（化学）。民間会社の研究所に勤務しながらセツルメント活動に従事。1959年『だむのおじさんたち』で絵本作家の道へ。以来、600冊以上の作品を世に送る。2008年『伝承あそび考1〜4』（小峰書店）で菊池寛賞を受賞、2013年福井県越前市に「かこさとしふるさと絵本館石石」開館。2018年武生中央公園（「だるまちゃん広場」など）を監修。藤沢市には1971年に転居し、2018年5月に逝去するまでを過ごした。



写真：加古総合研究所